

目次

- 2022年度第1回理事会および第1回部門理事会・評議員会合同会議開催 1
- 2022年度 部門総会および定時総会開催 2
- 新役員一覧 3
- JIMGA表彰受賞者 4
- 賛助会員 — 一般財団法人エンジニアリング協会 (ENAA) — 5
- 2022年度春のIOMA GC会議がWebで開催 7
- 「高圧ガスを取扱う方のための反復トレーニング」のご紹介 8
- ウェブサイトでの商品のご購入方法が変わりました! ~クレジットカード決済の導入~ 9
- ウェブサイト掲載お知らせ一覧 — 2022年4月15日~2022年6月15日掲載 — 11
- 気ままにコラム 13



2022年度第1回理事会および第1回部門理事会・評議員会合同会議開催

5月24日に経団連会館で、2022年度第1回理事会および第1回部門理事会・評議員会合同会議を開催しました。会議名称にある通り、この会議は理事会と評議員会の合同会議ではありますが、この2年間、評議員会は中止またはウェブのみの開催としておりましたため、評議員の皆様が会場出席され、対面形式で合同会議を行うのは2019年以来実に3年ぶりのことでした。また、会議時間短縮を目的として、この2年間実施していなかったスライドを用いた委員会・部会・WG等の活動発表も3年ぶりに復活させ、より詳しくJIMGAの活動をご理解いただくことに努めました。

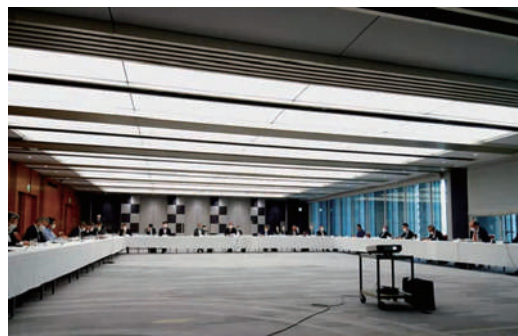
当日は理事15名（内ウェブ1名）、監事3名、評議員36名（内ウェブ31名）の方々にご出席いただき、委任状も含めていずれの会議も成立していることが事務局から報告されました。引き続き今井会長より、6月に予定している定時総会ではできるだけ正常化した形で行いたいと考えていること、定時総会では役員改選が予定されており新体制となること、この4年間の会員の皆様のご尽力に感謝を申し上げたい旨のお話をいただきました。

その後予定していた7議案の審議に入り、いずれも原案通り承認され、ほぼ定刻に閉会いたしました。

本会議の資料は、JIMGAウェブサイトにて会員ログインのうえ、以下URLよりダウンロードが可能です。

理事会・評議員会議案書 <https://www.jimga.or.jp/report/rijikai/>

（運営グループ 原 浩一）



会議の様子

2022年度 部門総会および定時総会開催

6月10日に経団連会館で2022年度医療ガス部門総会、産業ガス部門総会、定時総会を開催しました。今年度の定時総会はできるだけ正常化した形で行いたいとの今井会長の強い思いもあり、会長記者会見、総会セミナー、表彰式を3年ぶりに開催、定時総会も1社1名という制限は設けましたが、会員代表者の皆様にご来場いただけるよう会場準備をしました。しかし懇親会については、直前まで実施に向けて方法を模索したものの、遺憾ながら今回も中止とさせていただきます。

会長挨拶

会議の冒頭、今回の定時総会で退任される今井会長は、この4年間を振り返って、就任直後より災害対策に取り組んだことや、コロナ禍においても医療用酸素を途切れることなく供給し続けた会員の皆様への敬意およびそのような状況の中でもオンライン会議などを活用しつつJIMGAの事業に参画いただいた委員の皆様への謝意を述べられ、新会長による新しいJIMGAへのご協力、ご支援をお願いしたいと締めくくられました。

部門総会および定時総会

医療ガス部門総会、産業ガス部門総会では各部門別評議員の選任の件、引き続き開催した定時総会では2021年度事業報告および収支決算案、2022年度事業計画および収支予算案、定款変更の件、評議員ならびに理事選任の件の4議案を原案通り承認いただきました。

定時総会終了後、2022年JIMGA表彰式を行い、2022年受賞者と表彰式が中止となった2020年、2021年受賞者の皆様にもご登壇いただき、お一方ずつご紹介しました。

その後、副会長期間と通算して8年間JIMGA活動にご尽力いただいた今井会長へ、感謝の気持ちとして上原副会長から記念品を、JIMGA職員から花束を贈呈するセレモニーを行い、今井会長より退任のご挨拶をいただいて全ての行事を終了しました。

新役員一覧および2022年JIMGA表彰の受賞者一覧をP3~4に掲載しています。総会資料は、JIMGAウェブサイトにて会員ログインのうえ下記よりダウンロードが可能です。

定時総会議案書 <https://www.jimga.or.jp/report/sokai/>

(運営グループ 原 浩一)



今井会長挨拶



表彰式

新役員一覧

(敬称略・順不同)

会長・代表理事	上原 正弘	(大陽日酸株式会社)
副会長・理事	白井 清司	(エア・ウォーター株式会社)
副会長・理事	鈴木 慶彦	(株式会社鈴木商館)
副会長・理事	牧原 康二	(日本エア・リキード合同会社)
副会長・理事	堀口 誠	(岩谷産業株式会社)
副会長・理事	小池 英夫	(小池酸素工業株式会社)
副会長・理事	黒木 幹也	(高压ガス工業株式会社)
副会長・理事	玄間 隆之	(東京ガスケミカル株式会社)
副会長・理事	吉田 克也	(大阪ガスリキッド株式会社)
副会長・理事	上羽 尚登	(岩谷瓦斯株式会社)
副会長・理事	古川 史人	(東亜テクノガス株式会社)
副会長・理事	田中 正人	(帝人ファーマ株式会社)
副会長・理事	岩澤 昌之	(株式会社イワサワ)
副会長・理事	南部 淳	(株式会社ナンブ)
副会長・理事	大井 常義	(株式会社大和サンソ)
副会長・理事	與儀 盛輝	(株式会社オカノ)
副会長・理事	加藤 保宣	(エア・ウォーター北海道株式会社)
副会長・理事	本間 隆生	(山形酸素株式会社)
副会長・理事	中村 顕	(宇野酸素株式会社)
副会長・理事	藤井 宗武	(藤井商事株式会社)
副会長・理事	太田 賀久	(高松帝酸株式会社)
専務理事	澤木 実	
常務理事	瀬戸 昭則	
代表監事	平倉 一夫	(昭和電工株式会社)
監 事	池田 悦哉	(東邦アセチレン株式会社)
監 事	鈴木 基雄	(株式会社千代田)

JIMGA表彰受賞者

(敬称略・順不同)

医療ガス部門

業務功労賞	在宅酸素部会 規制改革ワーキンググループ 五味 昌浩 (株式会社フィリップス・ジャパン) 加藤 俊康 (エア・ウォーター株式会社) 力安 祐樹 (フクダライフテック株式会社) 澤瀉 久史 (バイタルエア・ジャパン株式会社) 久末 泰史 (株式会社小池メディカル) 水嶋 勝幸 (日本メガケア株式会社) 古海 敏恵 (大陽日酸株式会社) 金子 章 (株式会社イワサワ)
災害功労賞	田中 康宏 (株式会社イワサワ)
災害功労賞	秋田県鳥インフルエンザ防疫活動 対応会員 株式会社相場商店 太平熔材株式会社 エア・ウォーター東日本株式会社 秋田支店 秋酸工業株式会社 秋田工場 岩手工業株式会社
保安教育功労賞	ヒヤリ・ハット事例集改訂ワーキンググループ 岡本 剛 (株式会社イワサワ) 高澤 正樹 (株式会社千代田) 鈴木 義博 (小池メディカル株式会社) 西川 尚起 (帝人ファーマ株式会社) 西元 和隆 (株式会社セントラルユニ)
保安教育功労賞	安里 剛 (株式会社オカノ)
地域活動功労賞	簗口 勲 (株式会社世田谷酸素商事)
地域活動功労賞	馬場 俊和 (株式会社馬場酸素)
安全賞	有限会社栃木高压ガス

産業ガス部門

災害功労賞	翁長 健 (株式会社おきさん)
保安教育功労賞	住吉 直人 (エア・ウォーター西日本株式会社)
安全賞	宇野酸素株式会社 福井営業所
安全賞	東海産業株式会社 湘南ガスセンター

賛助会員 — 一般財団法人エンジニアリング協会 (ENAA) —

沿革

当協会は、1978年に通商産業省（現 経済産業省）のご支援の下、「財団法人エンジニアリング振興協会」として設立され、2011年に「一般財団法人エンジニアリング協会」（Engineering Advancement Association of Japan）に移行した“エンジニアリング”を合言葉に多業種の企業を賛助会員に持つ法人です。

運営理念

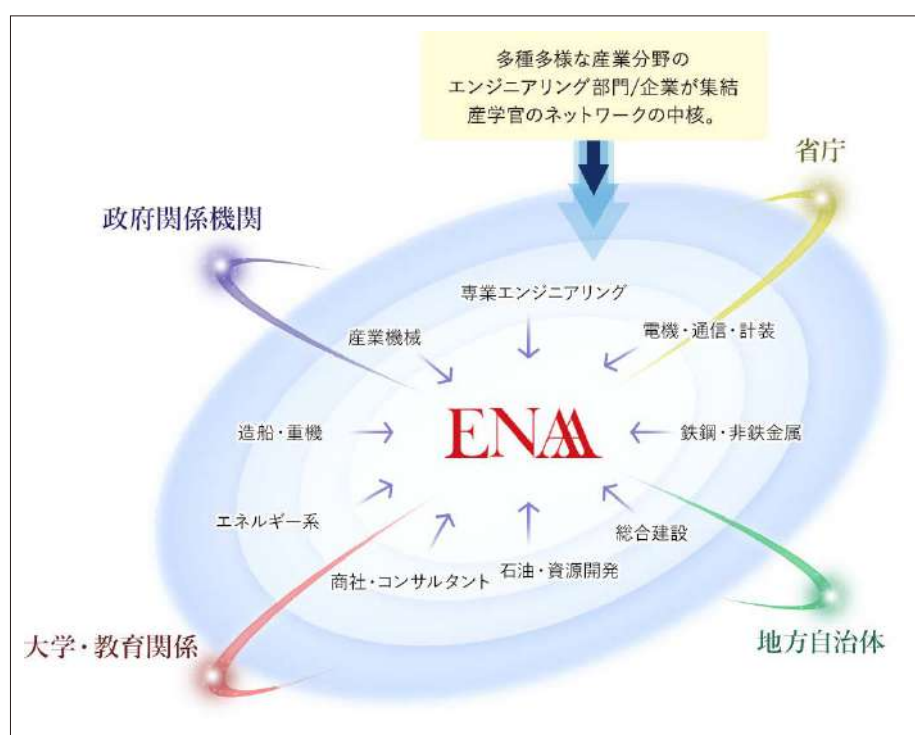
当協会は、産官学の密接な協力により、技術立国日本を支えるエンジニアリング産業の社会的プレゼンスを高めるとともに、会員の英知と技術を結集して持続可能な社会の発展に貢献いたします。

エンジニアリング

社会や時代の要請に応じて、単なる「モノづくり」を超え、知恵と様々な技術を合理的、有機的に結集し、独創性のある成果物を生み出すサービスがエンジニアリングです。

エンジニアリング企業は、モノとサービスを融合し、遂行力、そして人間力を駆使し、都市や交通システムなどの社会インフラの分野やエネルギー分野、化学、医薬、食品等様々な生産設備分野での設計、建設、運転、メンテナンスなど、新たな社会資本価値や企業価値の創生と向上に貢献しています。

エンジニアリング企業の企業活動は、持続可能な社会の発展に結び付くものです。

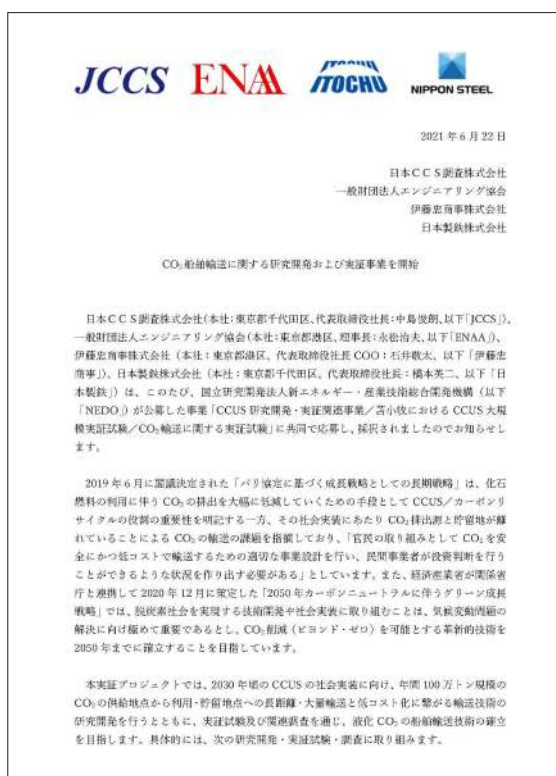


CO₂船舶輸送に関するNEDOプロジェクトの開始

当協会は以前よりCCUS関係の調査等を行ってきましたが、昨年度に国立研究開発法人新エネルギー・総合技術開発機構（NEDO）殿から4社共同で「CO₂船舶輸送に関する技術開発および実証試験」を受託いたしました。

今後、益々カーボンニュートラルに向けた動きが活発になろうかと考えておりますので、宜しくお願いたします。

（一般財団法人エンジニアリング協会 技術部 研究主幹 河野 巧）



- 当協会にご興味がある方は以下のホームページをご覧ください。

URL：<https://www.ena.or.jp/>

- NEDOプロジェクトについては、企画渉外部 門脇／技術部 乾（いぬい）までご連絡下さい。また以下のリンクもご参照下さい。

E-mail（門脇）：kadowaki.takuya@ena.or.jp

（乾）：inui@ena.or.jp

URL：https://www.ena.or.jp/?fname=Press-release_20210622_ver7.pdf

- 当協会への入会のご希望がございましたら、企画渉外部 小倉までご連絡をお願いいたします。

E-mail（小倉）：ogura@ena.or.jp

2022年度春のIOMA GC会議がWebで開催

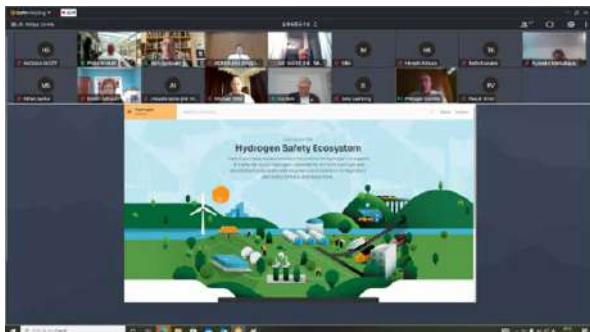
2022年度春のIOMA（International Oxygen Manufacturers Association/国際酸素製造者協会）のGC（Global Committee/国際委員会）が5月2日20時～21時45分までWeb形式で行われました。GCメンバーのAir Liquide、Air Products、Air Water、Iwatani、Messer、Nippon Sanso Holdings 6社の参加（Lindeは欠席）があり、産業ガス協会4協会（AIGA、CGA、EIGA、JIMGA）、IOMA事務局2名、Whiteford Taylor Preston法律顧問1名、サポート4名の参加がありました。



2022年度春のIOMA GC会議（5/2）
Ivo Bols（Air Aprducts Europe）新議長
のあいさつ

Ivo Bols（Air Products Europe）新議長によって会議が開始されました。定足数確認、独占禁止法遵守宣言、前回会議議事録の承認を経て、2022年度の国際統合化功労賞に Greg DeVincentis氏（Air Products）をGCとして推挙することが決まりました。今年開催予定のポルトガル シントラでのIOMA総会にて、Web開催により授賞式がなかった昨年度と一昨年度の受賞者である、Sudhir Phakey氏とWolfgang Doener氏（ともにLinde）両名も表彰されることとなりました。続いて、IHC（International Harmonization Council/国際統合化委員会）の活動進捗が確認され、4件のプロジェクトの活動開始が承認されました。また、国際統合化指針をIOMAのWebページでレビュー可能にすることが提案され、その進捗を次回のGC会議に報告することとなりました。

温室効果ガス排出量の測定基準策定プロジェクトは、「GHGプロトコル※」を基本に統合化を図ることになり、秋のIOMA GC会議で最終報告をすることとなりました。中国Yima市ASU事故を教訓にした国際統合化指針の改訂については、CGA主導の共同タスクフォースによって、現在まで6件中3件が改訂発行され、12月までにすべてを改訂発行することが報告されました。水素エコシステム（水素に関する国際的な技術基準をレビューできる）に関しては、EIGAのWebページにドラフトが掲載され、8月末までに完成させることが報告されました。また、GCメンバー以外のIOMAメンバー（中小企業メンバー）のニーズを国際統合化活動に反映させる



2022年度春のIOMA GC会議（5/2）
水素エコシステムのプレゼンテーション

ために、次回のIOMA総会でワークショップ、あるいはパネルディスカッションを行うことが確認されました。

次回のIOMA総会は、10月16～19日にポルトガルのシントラで3年ぶりに対面方式で開催され、GC会議は、10月17日に行われる予定です。

（国際部会 事務局 羽坂 智）

※GHGプロトコル：温室効果ガス（Green House Gas/GHG）の排出量を算定・報告する際の国際的な基準

「高圧ガスを取扱う方のための反復トレーニング」のご紹介

従来のような、テキストで学習し、理解度テストで知識の定着を確認するといった方法ではなく、いきなり、テスト問題に取り組むというスタイルのオンデマンド教材を制作しました。ちょっと時間の空いたときや、通勤電車で揺られているときなど、いつでもどこでもスマホやタブレット、PCを使って行う、テスト形式の反復トレーニング(ドリル)教材です。

トレーニングコースは5種類あります。各コースと科目(問題数)は次のとおりです。

- ①エアセパレートガスコース…ガス全般編(357問)、不活性ガス編(60問)、支燃性ガス編(77問)、エアセパレートガス編(74問)、酸素編(64問)
- ②炭酸ガスコース ……ガス全般編(357問)、不活性ガス編(60問)、炭酸ガス編(36問)
- ③水素コース ……ガス全般編(357問)、可燃性ガス編(175問)、水素編(65問)
- ④アセチレンコース……ガス全般編(357問)、可燃性ガス編(175問)、アセチレン編(67問)
- ⑤毒性ガスコース……ガス全般編(357問)、毒性ガス編(83問)

各コースには、初級・中級・上級というランク分けがありますが、いずれも問題内容は同じで、指定出題数だけランダムに問題が出題されます。ランクが上がると、1問当りの回答時間が短くなりますので、難易度が上がります。それぞれのランクのすべての科目に合格すれば、修了証がダウンロードできる仕組みとなっています。

初級 ……10問出題、1問あたり30秒制限
 中級 ……20問出題、1問あたり15秒制限
 上級 ……20問出題、1問あたり8秒制限



各科目80%以上の正解で合格となりますが、合格しても、それはたまたま知っている問題だけが出題されたからかもしれません。合格・不合格に関わらず、問題文を(読むというより)見た瞬間に解答が思い浮かぶまで、何度も何度も繰り返し解くことが大切です。上級に何度でも合格できるようになることが最終目標です。

わからない問題、間違った問題については、解説テキストもご用意していますので、必要に応じてお使いいただけます。

この反復トレーニングは、各コース1,800円/人・2ヶ月(税込)です。第1回は、2022年7月1日～8月30日で開講します。(申込終了)

今後も、このようなトレーニングコースを開講していきますので是非、次回開講時には、「セミナー・イベント情報ページ (<https://www.jimga.or.jp/seminar/>)」よりお申込みください。

なお、同一組織で、20名以上でお申込みされる場合は、料金割引と管理者権限の設定(組織内受講者の進捗状況を確認できます)がありますので、教育事業委員会事務局までご連絡ください。

(教育事業委員会 事務局 岩戸 康人)



ウェブサイトでの商品のご購入方法が変わりました! ~クレジットカード決済の導入

2022年6月2日より、JIMGAウェブサイトでの商品および有料セミナー・イベントのお支払いに、クレジットカードが使用できるようになりました。ここでは、書籍の注文方法と、セミナーのお申込方法についてご紹介します。

なお、会員限定品の購入あるいは会員価格で購入する場合には、必ず、会員ログイン後に注文・申込を行うことを忘れないようにしてください。

1. 書籍をご注文の場合

(出版物のページ…<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002001&department=&format=>)

お支払い方法は、クレジットカード、あるいは、ペイジー(Pay-easy)による前払いとなります。

★クレジットカードの場合

- 1) 購入する商品の「カートに入れる」を押下します。
- 2) 「カートを見る」、あるいは、画面右上にある「カート」を押下すると、ショッピングカートが表示されますので、「注文手続きに進む」を押下します。
- 3) 「ご発注者情報」、「商品のお届け先」、「お支払い方法」を選択します。お支払い方法は、クレジットカードを選択します。
- 4) クレジットカード情報入力後に「ご注文内容の確認」を押下します。
- 5) 注文内容を確認し、「ご注文内容の確定」を押下します。
- 6) ただちに、「ご注文完了」メールが配信されます。
- 7) JIMGAからの商品出荷後に「納品書」メールをお届けします。メール本文にあるURLより納品書をダウンロードできます。

★ペイジー(銀行ATM、ネットバンキング)の場合

都市銀行、ゆうちょ銀行、農協等でペイジーの取扱いがあります。コンビニATMではお支払いいただけません。(2022年6月現在)

- 1) 購入する商品の「カートに入れる」を押下します。
- 2) 「カートを見る」、あるいは、画面右上にある「カート」を押下すると、ショッピングカートが表示されますので、「注文手続きに進む」を押下します。
- 3) 「ご発注者情報」、「商品のお届け先」、「お支払い方法」を選択します。お支払い方法は、銀行ATM(ペイジー)を選択し、「ご注文内容の確認」を押下します。
- 4) 注文内容を確認し、「ご注文内容の確定」を押下します。
- 5) ただちに、「ご注文受付」メールが配信されます。
- 6) メールに記載されている銀行振込(ペイジー払い)用の「収納機関番号」、「お客様番号」、「確認番号」でペイジー対応の金融機関ATM(詳しくはペイジーのウェブサイト <https://www.pay-easy.jp/> をご覧ください)あるいはネットバンキングにて支払います。

7) ご入金確認後にJIMGAから商品を出荷し、「納品書」メールをお届けします。メール本文にあるURLより納品書をダウンロードできます。

2. 有料セミナー・イベントのお申込の場合

(セミナー・イベント情報のページ・・・<https://www.jimga.or.jp/seminar/>)

お支払い方法は、クレジットカード、あるいは、ペイジー(Pay-easy)による前払いとなります。どなたかが代表して複数名のお申込みもできます。

★クレジットカードの場合

- 1) 参加するセミナー・イベントの「詳細」を押下します。
- 2) セミナー・イベント内容を確認し、「申し込む」を押下します。
- 3) 「ご担当者様情報」、「参加者情報」を入力し、「確認画面へ進む」を押下します。
- 4) 入力内容に間違いのないことを確認し、「お支払い方法の選択」を押下する。
- 5) 「お支払い方法」で、クレジットカードを選択し、クレジットカード情報入力後に「申し込む」を押下します。
- 6) ただちに、「申込受付」メールと「受講票」メールが配信されますので、「受講票」メール本文にあるURLより受講票をダウンロードします。

★ペイジー(銀行ATM、ネットバンキング)の場合

- 1) 参加するセミナー・イベントの「詳細」を押下します。
- 2) セミナー・イベント内容を確認し、「申し込む」を押下します。
- 3) 「ご担当者様情報」、「参加者情報」を入力し、「確認画面へ進む」を押下します。
- 4) 入力内容に間違いのないことを確認し、「お支払い方法の選択」を押下する。
- 5) 「お支払い方法」で、銀行ATM(ペイジー払い)を選択し、「申し込む」を押下します。
- 6) ただちに、「申込受付」メールが配信されます。
- 7) メールに記載されている銀行振込(ペイジー払い)用の「収納機関番号」、「お客様番号」、「確認番号」でペイジー対応の金融機関ATM(詳しくはペイジーのウェブサイト <https://www.pay-easy.jp/> をご覧ください)あるいはネットバンキングにて支払います。
- 8) お支払完了後に、「受講票」メールが配信されますので、「受講票」メール本文にあるURLより受講票をダウンロードします。



(教育事業委員会 事務局 岩戸 康人)

ウェブサイト掲載お知らせ一覧 —2022年4月15日~2022年6月15日掲載—

JIMGAウェブサイトでは、会員の皆様に向けた最新の情報をお知らせページにて掲載しています。2022年4月15日~2022年6月15日までに掲載したお知らせをまとめましたので、URLよりご覧ください。最新のお知らせはこちら→<https://www.jimga.or.jp/news/>



- 2022.06.14 医療用酸素に関するアンケート調査のお願い（2022年度）
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1181>
- 2022.06.13 6月10日付け輸出貿易管理令の改正について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1191>
- 2022.06.13 価格転嫁に係る業種分析報告書について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1190>
- 2022.06.08 第28回受託責任者更新時講習会、令和4(2022)年保守点検従事者研修講習会開催のご案内<第1報>のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1188>
- 2022.06.07 「高圧ガスを取扱う方のための反復トレーニング」の受講者募集を開始しました！
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1187>
- 2022.06.03 「リスク評価結果等に基づく労働者の健康障害防止対策の徹底について」（厚生労働省）
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1186>
- 2022.06.02 商品購入・セミナー料金支払いにクレジットカードが使えるようになりました。
<https://www.jimga.or.jp/publication/dealing-outline/>
- 2022.06.02 労働安全衛生規則等の一部を改正する省令等の施行について 周知依頼（厚生労働省）
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1180>
- 2022.05.30 新型コロナ対策の「基本的対処方針」の変更に伴うマスク着用の考え方ならびに本年6月以降の水際措置の見直しについて
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1185>
- 2022.05.24 2022年度定時総会招集について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1183>
- 2022.05.17 輸出貿易管理令の改正について(2022年5月13日付)
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1179>

- 2022.05.11 デジタル人材育成プラットフォーム ポータルサイト「マナビDX（デラックス）」について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1178>
- 2022.05.11 ワクチン接種推進へのご協力をお願い
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1177>
- 2022.04.28 容器保安規則の一部を改正する省令（案）等に対する意見募集について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1176>
- 2022.04.28 JIMGAnews 第69号発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1175>
- 2022.04.26 排出ガス中の酸化エチレン暫定測定方法について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1174>
- 2022.04.26 労働安全衛生規則等の一部を改正する省令の施行等について（厚生労働省）
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1173>
- 2022.04.25 「酸素用機器の洗浄指針(改訂1版)」発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1172>
- 2022.04.25 福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の処分について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1170>
- 2022.04.18 特殊車両の通行制度の改正について(運行条件を守った運送依頼への協力依頼)
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=1169>



気ままに コラム



私がJIMGAとのご縁を得ました2018年から今日までの4年間は、なんだか富士山とも縁がありました。いつの間にか撮りたまった写真の中から厳選した8点をご紹介します。



1 夜富士

18年4月に本栖湖のキャンプ場で撮った焚火越しの富士山。夜間でも意外と見えるし写真にも写るのでびっくりしました。



2 千円札

18年5月、早朝で風がなかったので、1000円札と同じ構図になりました。



3 ご来光

19年8月、富士山頂にて、登山者みんなが言葉もなく同じ方向を見つめていました。眼下にクジラの形の山中湖が見えます。



4 影富士

同日、大沢崩れ山頂部からの1枚。正面は青木ヶ原樹海に映る富士山の影。



5 鳥瞰

20年2月、河口湖上空からの富士山。その後COVID19対策のため、飛行機に乗るチャンスが0に・・・。



6 晴天

21年1月、山梨市のほったらかし温泉から見た富士山。空が高いです。



7 幻想

22年5月、久しぶりの本栖湖からの1枚。幻想的な1枚になりました。

8 絶景

22年5月、FUJIYAMAツインテラスからの1枚。富士山は雲の中から出てきてくれませんでした。



以上、JIMGAの亀仙人がお送りしました。

(企画・事業グループ 徳永 裕通)